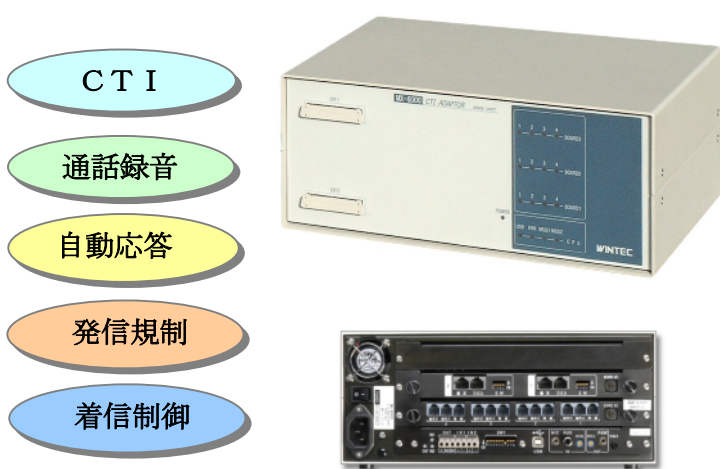


MX-6000CTIアダプター

MX-6000CTIアダプターは、INS1500/INS64/アナログ回線に対応し、ナンバーディスプレイによる発信者番号取得だけでなく、より付加価値の高いCTIシステムを構築するための**コストパフォーマンスに優れた**高機能回線アダプターです。

従来、複数の機器を組合わせなければ実現出来なかったシステムが、MX-6000CTIアダプター1台で構成できるとなり、**既存の電話設備を生かした**、今までにない新しい形のサービスを**ローコスト**で提供することが可能となります。

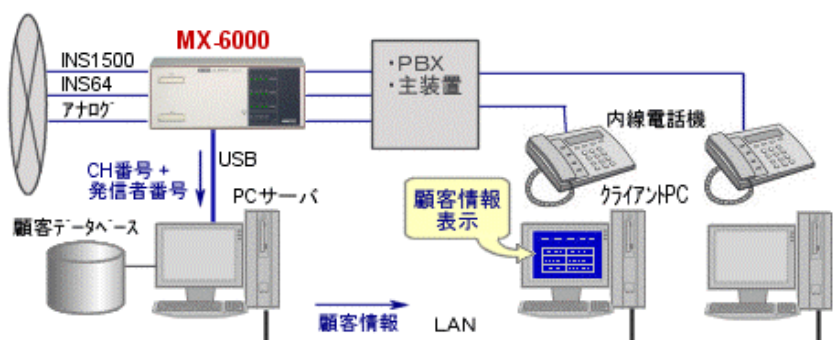


認証番号: AC04-0641001

- 最大60ch/INS1500・INS64・アナログ対応
- さまざまな設置環境に対応
- 発信者番号等各種番号情報および通信情報取得
- 通話録音機能
- 音声自動応答機能
- 着信毎の接続制御機能
- PBX外線発信時の発信規制機能
- 着信時のDch情報書換え・追加機能
- PBX通話中の割込み音声再生機能
- 回線通話モニター機能
- CH間結合機能
- 自動応答後のオペレータ呼出し機能
- PCとのインターフェースはUSB採用
- ソフトウェア開発キット標準添付
- 各種ユーティリティ標準添付

CTIシステム

ナンバーディスプレイによる発信者番号だけでなく、着信時の回線情報、内線電話機からの外線発信における相手電話番号および発信時の回線情報など、さまざまな情報を取得できますので、既存の電話設備を生かしたCTIシステムがローコストで実現できます。



- 着信番号情報の取得
 - ・ナンバーディスプレイ
 - ・ダイヤルイン番号
 - ・転送元番号
- 着信回線状態の取得
 - ・呼出し中
 - ・通話開始・終了
 - ・相手途中放棄
- 外線発信による情報取得
 - ・発信先電話番号の取得
 - ・相手呼出し中・話中
 - ・通話開始・終了
 - ・外線発信中断
- デジタル回線固有情報の取得
 - ・発着サブアドレス
 - ・外線発信時の発番号
 - ・iナンバー
 - ・ユーザ・ユーザ間情報
 - ・移転先電話番号
 - ・通話料金

※アナログ回線では、ナンバーディスプレイ対応のPBXまたは未対応のPBXのいずれにも接続可能です。

※INS64回線では、S/T接続またはDSU内蔵PBXへのU点接続が選択可能です。

※オプションの内線電話機ハンドセットアダプター「HA-100U」を併用することにより、着信応答したオペレータPCへ直接、発信者番号を通知することが可能となります。

INS64、1500、アナログをサポート

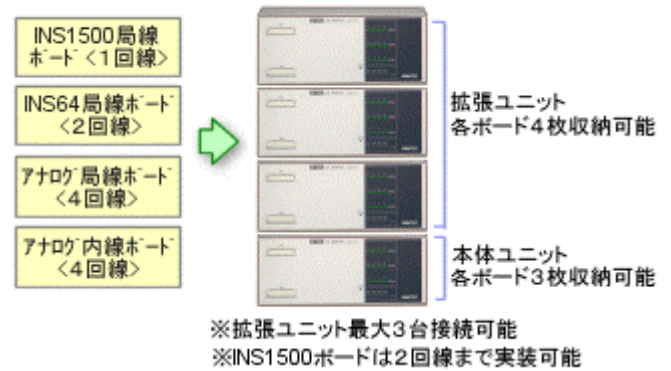
MX-6000CTIアダプターは、INS64、INS1500、アナログをサポートします。

1本体でアナログ12回線（INS64・6回線）、ユニット拡張により最大60回線（INS64は30回線）まで増設可能です。

※アナログ4回線、INS64は2回線単位での増設となります。

※INS1500は最大2回線までとなります。

また、INS64、INS1500、アナログボードは混在して使用することが出来ます。



さまざまな設置環境に対応

既存の電話設備を使用したCTIシステムを構築する上で、その設置環境は重要な要素となります。

MX-6000CTIアダプターは、さまざまな設置環境・回線契約に対応できるよう、各種回線ボードおよび豊富な動作モードが用意してあります。

- アナログ・ナンバーディスプレイ対応交換機への接続
- アナログ・ナンバーディスプレイ非対応交換機への接続
- アナログ・ダイヤルイン回線、ナンバーディスプレイ契約回線等、異なる契約回線への接続
- INS64・DSU内蔵交換機への接続
- INS64・S/T点接続交換機への接続
- INS1500、INS64、アナログ混在接続

※PBダイヤルインを契約されている場合、ナンバーディスプレイ契約時にはモデムダイヤルインに変更する必要がありますが、PBXもモデムダイヤルイン対応に変更してください。

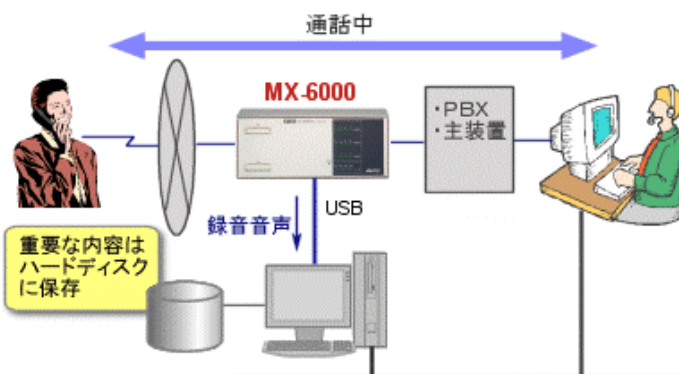
※IP電話をご使用の場合は、VOIPゲートウェイで従来のアナログ、INS64、INS1500回線に変換してください。

通話録音機能

INS1500/INS64/アナログ共に（混在可）、通話内容をPCのハードディスクに保存することが出来ます。

最大60回線、着信、発信のどちらも録音可能です。

音声ファイルは、WindowsのWAVE形式で保存されますので、Windows汎用プレイヤーで簡単に再生する事が出来ます。



- 60回線同時録音が可能
- 全通話録音
- オペレータからの指示による個別録音
- ナンバーディスプレイによる特定顧客のみ録音
- ダイヤルインによる特定部署のみ録音

- 電話で「言った!」「言わない!」等のトラブル対策。
- 電話応対に関する社員教育。
- いやがらせ電話や脅迫電話に対して履歴を残す。
- 有効な情報、大事な用件の保存。

※録音フォーマット 8bit μ -LAW、サンプリング周波数8kHzモノラル(480kバイト/分)

音声自動応答(IVR)機能

MX-6000の豊富な音声自動応答機能は、さまざまなシーンでのご利用をサポートいたします。
自動応答動作では、以下の機能を全60回線独立して使用する事が出来ます。

- ・PCハードディスクの音声ファイル再生機能
- ・PCハードディスクへの録音機能
- ・各種トーン、PB信号の送出機能
- ・PB信号、DP信号(20pps)検出機能
 - *エコーキャンセルにより音声再生中の認識が可能
- ・自動発信機能 ...etc

●留守電動作

夜間、休日等一定の時間帯・期間のみ自動応答し、それ以外の着信は後位PBXに接続します。
後位PBXが一定時間内に応答しないときMX-6000が自動応答するモードと、後位PBXに着信を流さずMX-6000が応答するモードがあります。
※アナログ回線で動作モードがスルーモニターの場合は、PBXに着信を流さず自動応答する機能はご利用できません。

●着信毎の自動応答指示

発信者番号による特定顧客からの着信、非通知等の着信、オペレータ数を越えた時の着信等、特定条件の着信のみを自動応答とする事が可能です。
※アナログ回線で動作モードがスルーモニターの場合は、本機能はご利用できません。

●自動応答後のPBX呼出し

着信に対しMX-6000が自動応答し、案内メッセージ再生後に後位PBXを呼出します。
通話録音を実施している案内等、電話応対前の告知・お知らせにご利用いただけます。
※アナログ回線の場合は、別途アナログ内線ボードが必要となります。
※INS回線の場合は、MX-6000単体での動作をサポートします。

●自動応答後の外線転送

夜間の自動応答において、必要に応じて他地域の24時間コールセンター等に転送する事が可能です。
全てを転送するボイスワープと異なり、自動応答時の操作の内容に応じて、自動応答で完結、転送するを判断する事が可能となります。また転送中の通話を録音する事も可能です。
※転送発信は空いている回線を使用します。

●お待たせ動作

着信に対し指定された時間内に後位PBXが応答しない時、PBXへの「呼出しを継続したまま」MX-6000が自動応答し、お待たせメッセージを再生します。後位PBXの着信応答により相手との双方向通話に切り替わります。
※INS、アナログ回線共にMX-6000単体での動作をサポートします。
※アナログ回線の場合は、別途アナログ内線ボードが必要となります。

●PBX応答時の音声再生

着信に対し後位PBXが応答した時に音声を再生します。
再生音は、INS回線では両者に聞えますが、アナログ回線では相手のみ聞えます。
通話録音を実施している案内等を着信応答した時にのみ実施したい場合にご利用いただけます。
※INS、アナログ回線共にMX-6000単体での動作をサポートします。

●対PBXとの自動応答

MX-6000とPBX間において自動応答状態とする事が可能です。
PBX側への音声再生、録音およびDTMF信号の検出等、自動応答の機能が全て使用できます。
また、PBXとの自動応答状態を保持したまま、PCアプリケーションからの指示により局線への自動発信を実行する事が出来ますので、アウトバウンドシステムを構築する事が可能です。
※本機能はINS回線のみサポートします。

●双方向通話から自動応答への切替え

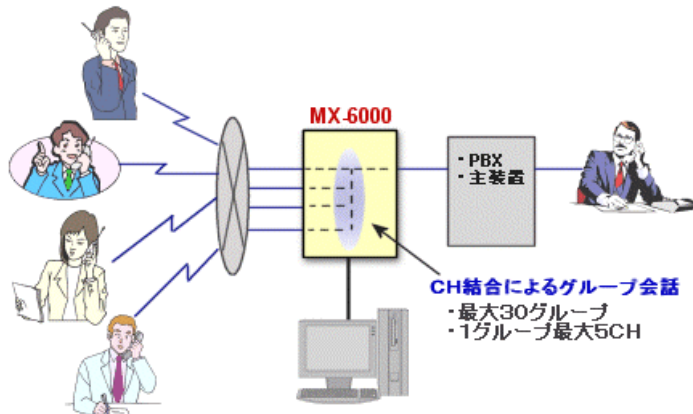
局側とPBX間での双方向通話中に、局側とMX-6000の自動応答に切替える事が出来ます。
通話終了後の音声案内、セキュリティ保護が必要な入力等を行う事が可能となります。
自動応答後に再度、双方向通話に戻す事も出来ます。

チャンネル間結合

全 6 0 C H 内の任意の C H 間を結合し会話することができます。

「着信－着信回線間」、「着信－発信回線間」、「発信－発信回線間」および「アナログ－INS 6 4 回線間」など任意に C H 結合可能です。

また、会話には参加せず「聞くだけ」の結合も C H 単位で指定できます。



【応用例】

- 社内の電話会議システム
- 時間外、発信者番号(発信地域)による着信回線の自動外線転送

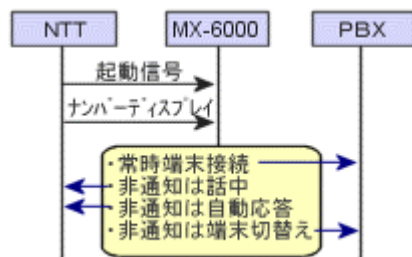
* 後位端末(PBX 等) 通話中 C H との結合は INS64、INS1500 のみサポートされます。アナログでは局線 C H 間の結合のみとなります。

発信者番号取得後の接続制御

INS64、INS1500回線およびアナログ・ナンバーディスプレイ契約回線では、着信毎に接続動作を変えることが出来ます。接続動作は、「後位端末(PBX等)に接続する」、「話中にする(着信拒否)」、「自動応答する」、「接続端末を切替える(アナログのみ)」が指定できます。

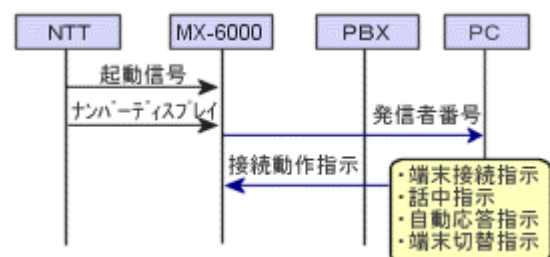
指示方法は、パラメータ設定の内容に従い動作する「パラメータ動作」と、PCから接続動作を毎回指示する「PC指示モード」があります。

■パラメータによる自動動作



「常時後位端末(PBX等)に接続する」「非通知は話中にする」「非通知は自動応答する」「非通知は接続端末を切替える」を予め設定して置くことにより、発信者が非通知で掛けて来た場合にMX-6000単体で動作します。

■PCからの動作指示



着信毎にPCアプリケーションより動作を指示します。

発信者番号による顧客情報、発信地域などにより接続動作を変えることが出来ます。

INS回線では更に「Dch情報の書換え・追加」も可能です。

* アナログ回線で動作モード設定がスルーモニターの場合は、本機能はご利用できません。

* 「自動応答」では、MX-6000内部に登録された固定音声を再生する「自動動作」と、全てPCから制御する「PC制御動作」を選択出来ます。

* アナログ局線ボード/BF(WBD663)の標準仕様では端末ポートの切替えは出来ません。

ご注文時にWBD633仕様とご指定ください。

呼設定メッセージ書換え機能

INS64、INS1500における着信通知である「呼設定」メッセージ情報の内容を書き換えて後位PBXに流す事が出来ます。

- ・発信者番号(発番号)の書換え・追加
- ・ダイヤルイン(着番号)の書換え・追加
- ・サブアドレスの書換え

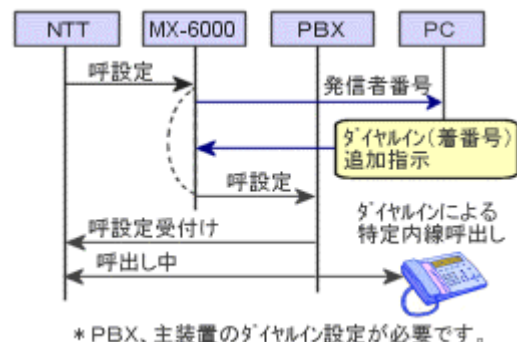
【使用例:着番号追加】

NTTとのダイヤルイン契約無しで、発信者番号により担当部署または担当オペレータに振り分けることが可能になります。

状況に応じたきめ細かいリアルタイムな着信制御を行うことができます。

※MX-6000電源断時はNTT局側とPBXはスルー状態となります。

※PCから指示が来ない場合は、「呼設定」情報をそのままPBXに送出します。



発信規制機能

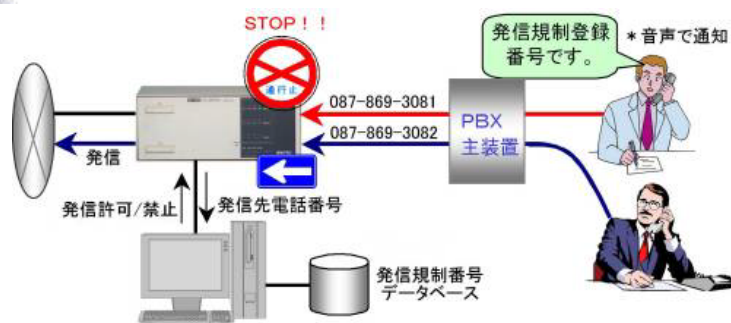
後位PBXからの外線発信に対し「発信を禁止する」「発信先番号を書き換える」「そのまま発信する」をPCアプリケーションより制御する事が出来ますので、営業コールを拒否されたお客様への再発信を防止する「発信規制システム」を構築する事が出来ます。

発信を規制した場合には「特殊なトーン」または「音声」で案内する事が出来ますので、掛けた番号が発信規制番号であった事が分かります。

※アナログ、INS64、INS1500回線に対応します。

※音声で案内する場合は予めMX-6000本体に音声を登録する必要があります。

発信規制用の音声は標準添付のセットアップCD内に格納されています。

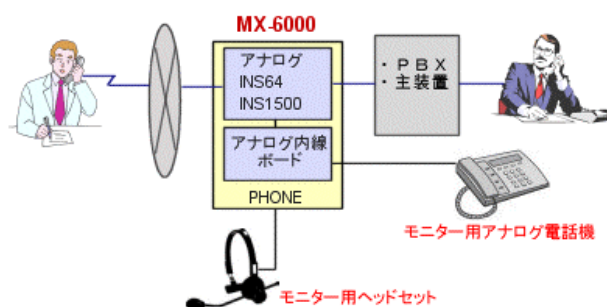


回線通話モニター

通話中の音声をモニターする事が出来ますので、「管理者のオペレータ対応監視」「ベテランオペレータの対応を新人オペレータがモニターする教育用」として使用できます。

■モニター方法

- 本体の「PHONE」端子よりヘッドセットで聞く。
 - *モニターする回線(CH)はPCより指定します。
- アナログ内線ボードに接続された電話機で聞く。
 - *アナログ内線ボード1枚で4台の電話機を接続できます。
 - *1つの回線を同時に4人がモニター出来ます。



動作状態のLEDモニター表示

本体ユニット／増設ユニット共に、各回線の動作状態が確認出来るようLEDランプが設けてありますので、正常稼働の有無が目視にて確認出来ます。

また本体ユニットには、USBの接続動作状態表示、エラー表示、その他メッセージ用のLEDが設けてあります。

*LEDは、赤、緑、橙の3色発光となります。

USBインターフェース

PCとのインターフェースは、手軽に接続可能なUSBを採用。＊USB2.0 対応

また、MX-6000内部の各制御ソフト、パラメータ設定、固定音声等(フラッシュメモリ格納)を更新・登録する場合も、USB経由にてPCより書き込みが出来ます。

標準添付品

- セットアップCD
- 取扱説明書(オンラインマニュアル)
- USBケーブル(2m)
- 電源ケーブル
- 設置工事マニュアル

■セットアップCDの内容

- ・MX-6000専用デバイスドライバ
- ・ソフトウェア開発キット(SDK)
- ・各種サンプルプログラム
- ・専用ツールおよびマニュアル
- ・自動応答用音声ファイル

※専用ツール

- ・パラメータ設定ツール
- ・バージョン更新ツール
- ・音声データ作成・編集ツール
- ・各種障害調査用システムツール 等

価 格

オープン ＊お問合せ願います。

動作環境

USBポートを有するPC／AT互換機

CPU : クロック周波数1GHz 以上 *1

※32bit(x86 系)、64bit(x64 系)プロセッサに対応します。
※IA-64 プロセッサ、複数プロセッサには対応していません。

OS : Windows Server 2022 Standard
Windows Server 2019 Standard
Windows Server 2016 Standard
Windows Server 2012 R2 Standard
Windows Server 2012 Standard
Windows Server 2008 R2 Standard + SP1 以上
Windows Server 2008 Standard + SP2 以上 (32bit、64bit)
Windows Server 2003 R2/2003 Standard + SP2 以上 (32bit、64bit)
Windows 11 Pro
Windows 10 Pro (32bit、64bit)
Windows 8/8.1 Pro (32bit、64bit)
Windows 7 Professional + SP1 以上 (32bit、64bit)
Windows Vista Business + SP2 以上 (32bit)
Windows XP Professional + SP3 以上 (32bit)

※上記の日本語版OSに対応します。

※32bit は x86 系プロセッサ、64bit は x64 系プロセッサ版OSであることを示します。

※IA-64 プロセッサ用OSには対応していません

※「Windows ストア アプリ」には対応していません。

※サーバーOSについては、「Server Core」版には対応していません。

※上記以外のOS、記載されていないエディション、および仮想環境下のOSについては非対応です。

メモリー : 512Mbyte 以上 *1 (1G バイト以上を推奨)

開発言語 : Microsoft Visual Studio 6.0 (C++、Basic)

Microsoft Visual Studio 2005 (C++、C#、Basic)

Microsoft Visual Studio 2008 (C++、C#、Basic)

Microsoft Visual Studio 2010 (C++、C#、Basic)

Microsoft Visual Studio 2012 (C++、C#、Basic)

Microsoft Visual Studio 2013 (C++、C#、Basic)

Microsoft Visual Studio 2015 (C++、C#、Basic)

Microsoft Visual Studio 2017 (C++、C#、Basic)

Microsoft Visual Studio 2019 (C++、C#、Basic)

Microsoft Visual Studio 2022 (C++、C#、Basic)

※何れも、日本語版で且つ、32bit (x86)、および64bit (x64) 用のデスクトップ・アプリケーション開発に対応しています。(IA-64版には対応していません)

※VC++用のアンマネージド・ライブラリは、上記の全「Visual Studio」に対応しています。

なお、64bit (x64) 版は、「VC++ 2005」以上に対応しています。

※SDK用の.NET ライブラリは、「.NET Framework v2.0 以上」に対応しています。

ただし、.NET 対応言語については、VC#、および.NET 版VBのみ動作確認を行っております。

※SDK関数、およびデータ型の各リファレンスには、VC++、VB6.0、VC#、.NET 版VB、それぞれの書式が記載されています。

*1. アプリケーション処理およびCH数によっては上記以上のスペックが必要となる場合があります。

仕 様

■本体ユニット仕様

収容回線数	INS64、アナログ、内線ボードのいずれか3枚収納可 INS1500ボードは2枚収納可 *初期実装:0枚 *ユニット増設により最大60回線(アナログ換算) *増設ユニットとは、専用ケーブルにて接続
PCインターフェース	USB2.0 / USB1.1
外部入出力	接点出力:リレー接点1 入力:2点
■端子仕様	
定格適合電線	単線 $\phi 1.2\text{mm}$ (AWG16) 撚線 1.25mm^2 (AWG16) 素線径 $\phi 0.18$ 以上
使用可能電線範囲	単線: $\phi 0.4\text{mm}$ (AWG26) $\sim \phi 1.2\text{mm}$ (AWG16) 撚線: 0.3mm^2 (AWG22) $\sim 1.25\text{mm}^2$ (AWG16) 素線径 $\phi 0.18$ 以上
標準剥き線長	11 mm
■リレー接点仕様	
定格制御容量 (抵抗負荷)	1A 30V DC 0.5A 125V AC
最大許容電力 (抵抗負荷)	30W (DC), 62.5VA (AC)
最大許容電圧	110V DC 125V AC
最大許容電流	1A
最小適用負荷	10 μ A 10mV DC
音声録音端子	マイク入力(ミニジャック)、オーディオ入力(ミニジャック)
音声モニター	PHONE出力(ミニジャック) *任意chのモニター可能
電 源	AC100V $\pm 10\%$ (本体ユニット/増設ユニット)
消費電力	70W max *アナログ内線ボード実装時
動作環境	温度 0 $\sim 40^{\circ}\text{C}$ 湿度 10 $\sim 80\%$ (非結露)
重 量	約 3 kg *最大実装時 4.2 kg
外形寸法	280(w) $\times$ 120(h) $\times$ 194(d) *ゴム足含む *後面基板突起物含まず

■増設ユニット仕様

収容回線数	INS64/アナログ/内線ボードのいずれか4枚収納可 初期実装: 0 枚
電 源	AC100V $\pm 10\%$
消費電力	80W max *アナログ内線ボード実装時
動作環境	温度 0 $\sim 40^{\circ}\text{C}$ 湿度 10 $\sim 80\%$ (非結露)
重 量	約 2.7 kg *最大実装時 4.2 kg
外形寸法	280(w) $\times$ 120(h) $\times$ 194(d) *ゴム足含む *後面基板突起物含まず
オプション	増設ユニット接続ケーブル (0.3m, 0.6m, 1m) ターミネータ

■アナログ局線ボード/BF [WBD663] 仕様

適応回線	2線式一般公衆アナログ回線(PB, DP)
回線数	局線4回線 / 端末4回線
局線接続方式	6極モジュラージャック $\times 4$ (RJ11)
接続端末種別	アナログ端末
端末接続方式	6極モジュラージャック $\times 4$ (RJ11) *WBD633仕様は2系統)
番号情報取得	V. 23 (1200bps)
トーン検出/送出	BT、RBT、DT他
●各局線ボード共通仕様	
DTMF 検出/送出	0 ~ 9 , *, #, A, B, C, D
録音/再生フォーマット	8bit μ LAW、サンプリング周波数8kHz
CH間結合	全てのボードの任意のチャンネルと可能

■INS64STUボード/BF [WBD667] 仕様 *U点接続

適応回線	INS64 (U点)
回線数	2回線
局線接続方式	6極モジュラージャック $\times 2$ (RJ11)
インターフェース構造	2B+D (基本インターフェース)
インターフェース形態	P-P、P-MP *P-Pの場合使用できる機能に制限があります。
レイヤ1起動種別	常時起動、呼毎起動
接続端末種別	INS64端末 (U点)
端末接続方式	6極モジュラージャック (RJ11)
端末直流供給電圧	●INS64ST/Uボード 60(+3、-12)V (無負荷時) ●INS64U点ボード 56 ± 4 V (無負荷時)
端末直流供給電流	39 ± 4 mA
端末送出極性	局極性と同一
端末送出パルス電圧	4.5 ± 0.9 V
受信許容線路減衰量 (160kHz)	●INS64ST/Uボード 6dB以下 ●INS64U点ボード 10dB以下
端末許容直流抵抗 (線路抵抗含む)	1k Ω 以下
	*その他「各局線ボード共通仕様」参照

■INS64STUボード/BF [WBD667] 仕様

■INS64STボード/BF [WBD665] 仕様

適応回線	INS64(S/T点)
回線数	2回線
局線接続方式	8極モジュラージャック $\times 2$ (RJ45)
インターフェース構造	2B+D(基本インターフェース)
インターフェース形態	P-P、P-MP *P-Pの場合使用できる機能に制限があります。
レイヤ1起動種別	常時起動、呼毎起動
接続端末種別	INS64端末(S/T)
端末接続方式	8極モジュラージャック (RJ45)
番号情報取得	Dチャンネル
	*その他「各局線ボード共通仕様」参照

■アナログ内線ボード [WBD664] 仕様

回 線 数	4 回線
直 流 供 給	－ 4 8 V
極 性 反 転	有り (切断信号ボード)
モデム送出	V. 2 3 (1200bps) ナンバーディスプレイ、モデムダイヤルイン等の 通信前情報通知サービス対応
回 線 種 別	D P, P B
R i n g 信号	7 5 V 正弦波
トーン信号送出	D T、S D T、B T、R B T 等
DTMF 送出・検出	0 ～ 9, *, #, A, B, C, D 従来型 P B ダイヤルイン対応可能

■INS1500ボード [WBD659] 仕様

適応回線	INSネット1500 * 23B+D
回線数	1回線(最大2回線)
局線接続方式	8極モジュラージャック(RJ48)
接続端末種別	INS1500端末
端末接続方式	8極モジュラージャック×2(RJ48) * 電源断時は局線一端スルー
	* その他「各局線ボード共通仕様」参照

MX-6000-4C CTIアダプター



・回線数を4回線(INS64 は2回線/4ch) 限定とした低価格品です。

・機能はMX-6000CTIアダプターと同一です。

* 1台のPCにMX-6000-4Cを複数台接続出来ません。

【商品構成】

■MX-6000-4C-ANL/BF (アナログ4回線)

■MX-6000-4C-I64STU/BF (INS64U点+S/T点2回線)

■MX-6000-4C-I64ST/BF (INS64S/T点2回線)

※INS1500 回線用は有りません。

※内部CPUボード、各回線ボードはMX-6000と共通です。

オプション



●19インチラックマウント金具

MX-6000CTIアダプターを19インチラックに収納する為の金具です。

※高さ=3U

※ラックへの固定ビスは添付されていません。ご使用のラックに適合したビスをご準備願います。(M5/M6)



●INS1500回線モニター

INS1500 ボード使用において、各CHの状態表示(待機中、呼出中、通話中)、回線品質および検出エラー詳細を表示します。

※INS1500 ボードに接続して使用します。



●拡張ユニット連結プレート

拡張ユニットを使用される場合に、各ユニット間を固定する為のプレートです。(2枚1組)

●ハンドセットアダプターHA-100U

内線電話機と受話機間に設置し、クライアントPCに直接「発信者番号」を通知するアダプターです。

※受話器を上げた時に通知されます

※PCとの接続はUSB1.1 (仮想COM)



※本資料の内容および仕様は、予告無く変更される場合がありますのでご了承願います。

【2022/03/17】

WINTEC

株式会社ウィンテック

〒761-0301

香川県高松市林町230-6

極東ビル2F

TEL 087(869)3081 FAX 087(869)3082

E-mail info@k-wintec.co.jp

URL http://www.k-wintec.co.jp